

# オートウェーブ2.0

## トヨタ 3T7 エモーショナルレッド

FOR PROFESSIONAL USE ONLY

### 定義と説明

トヨタ 3T7 エモーショナルレッドは、以下の通り異なる塗膜層により形成された特殊効果色です。

- ベースコート 下塗りカラー
- ベースコート エフェクトカラー
- クリヤーコート

### スプレーアウトによる色の確認

正式な色合わせを行うには、数枚のスプレーアウトパネルを作成してください。色合いは、下塗りカラー及びエフェクトカラーの塗装回数により異なります。スプレーアウトパネルは以下の表に従って作成します。

1. 下塗りカラーの塗装回数を上から下に順次 2, 3, 4 回と塗り分けします。
2. エフェクトカラーと MM666 を 1 : 2 で混合します。((Mix A).
3. Mix A を左から右へ順次 2, 3, 4, 5 回と塗り分けします。

		Mix A			
		2 回	3 回	4 回	5 回
下塗りカラー	2 回				
	3 回				
	4 回				

4. クリヤーコート前のフラッシュオフタイムは 25°C / 10 -15 分です。
5. フラッシュオフタイム後に、オートクリヤー-LV スーペリア を 1.5 回シングルコートします。

これらのカラーサンプルを用いて、色合いと塗装回数を決定します  
 - 各パネルには下塗りカラーとエフェクトカラーの塗装回数を必ず記入してください。

※パネルはそれぞれ単品塗装しないでください。

### 下地類

推奨されるボディフィラー及び下地類にて補修してください。

### 被塗物の前処理

#### ドライサンディング

最終番手は P500

- 最初に P320-P400 でサンディングを行い、次に P500 で仕上げてください。
- ドライサンディングのサンディングステップは 100 番手以内を推奨します。
- 下地作業の詳細につきましては TDS S8.06.02 を参照ください。



#### ウェットサンディング

最終番手は P1000

- 最初に P600-P800 でサンディングを行い、次に P1000 で仕上げてください。
- ウェットサンディングのサンディングステップは 200 番手以内を推奨します。
- 下地作業の詳細につきましては TDS S8.06.02 を参照ください。



# オートウェーブ2.0

## トヨタ 3T7 エモーショナルレッド

FOR PROFESSIONAL USE ONLY



表面処理:適切な脱脂洗浄剤にて表面の不純物を除去します。

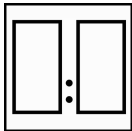
### 補修プロセス



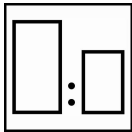
#### (下塗りカラーのボカシ)

オートウェーブ MM666 を下塗りカラーのボカシを行う部分に塗装し、乾燥させます。

その後、確認したスプレーアウトパネルと同じ塗装回数にて下塗りカラーを塗装し、完全に艶が引くまで乾燥させます。



下塗りカラーと Mix A を (1:1) で混合します。(Mix B)



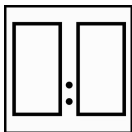
100 部(容量比) Mix B  
 20 部(容量比) アクチベーター WB



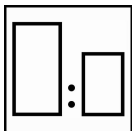
Mix B を下塗りカラーのボカシ際に 1 - 2 回塗装し、完全に艶が引くまで乾燥させます。

※この段階で下地部分を完全に隠蔽させます。

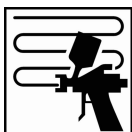
**注意:** 1 回目に塗装した箇所より内側へ塗り重ねてください。(アウトサイド・イン)



Mix B と Mix A を (1:1) で混合します。(Mix C).



100 部(容量比) Mix C  
 20 部(容量比) アクチベーター WB



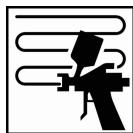
Mix C を Mix B のボカシ際に 1 回塗装し、完全に艶が引くまで乾燥させます。



# オートウェーブ2.0

## トヨタ 3T7 エモーショナルレッド

FOR PROFESSIONAL USE ONLY



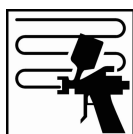
Mix A の 1 回目は、ボカシを行ったエリア全体に塗装します。

Mix A の 2 回目は、1 回目に Mix A を塗装した範囲より約 10cm 大きく塗装します。

色合い調整のため、必要に応じて Mix B までのエリアに Mix A を必要回数塗装します。

クリヤーコートまでのフラッシュオフタイムは 25°C / 15 分です。

### クリヤーコート



オートクリヤーLV スーパーリア を TDS S1.05.01 に従って塗装してください。

アクゾノーベルコーティング株式会社 自動車補修塗料事業部

東京都国立市泉 4 丁目 8 - 7

Tel : 042 - 843 - 0081

### FOR PROFESSIONAL USE ONLY

**IMPORTANT NOTE** The information in this data sheet is not intended to be exhaustive and is based on the present state of our knowledge and on current laws: any person using the product for any purpose other than that specifically recommended in the technical data sheet without first obtaining written confirmation from us as to the suitability of the product for the intended purpose does so at his own risk. It is always the responsibility of the user to take all necessary steps to fulfill the demands set out in the local rules and legislation. Always read the Material Data Sheet and the Technical Data Sheet for this product if available. All advice we give or any statement made about the product by us (whether in this data sheet or otherwise) is correct to the best of our knowledge but we have no control over the quality or the condition of the substrate or the many factors affecting the use and application of the product. Therefore, unless we specifically agree in writing otherwise, we do not accept any liability whatsoever for the performance of the product or for any loss or damage arising out of the use of the product. All products supplied and technical advices given are subject to our standard terms and conditions of sale. You should request a copy of this document and review it carefully. The information contained in this data sheet is subject to modification from time to time in the light of experience and our policy of continuous development. It is the user's responsibility to verify that this data sheet is current prior to using the product.

Brand names mentioned in this data sheet are trademarks of or are licensed to Akzo Nobel.

#### Head Office

Akzo Nobel Car Refinishes B.V., PO Box 3 2170 BA Sassenheim, The Netherlands. [www.sikkenscr.com](http://www.sikkenscr.com)

